

「急性期病院における全入院患者口腔内評価のシステム構築に関する研究」

1. 研究の対象

2018年1月～2019年11月：入院中に口腔ケアを受けられた患者さん

2019年12月～2021年12月：予定入院期間が3日以上で、産科と15歳未満を除く全入院患者さん

2. 研究目的・方法

口の中の状態が悪くなると、虫歯や歯周病の原因になるだけでなく、口の中が乾燥してしまったり、誤嚥性肺炎などの病気を引き起こしたりすることが知られています。そのため、口腔内の状態を専門的に評価し、正しいケアを実施することが大切です。

当院では2019年12月から、歯科衛生士が予定入院期間3日以上で、産科と15歳未満を除く全入院患者さんを対象に、口の中の様子を口腔アセスメントガイド(OAG)に従って評価を行います。ガイドでスコア3に1つでも該当した場合には、歯科衛生士が専門的口腔ケアを実施し、スコア3がない患者さんについては、ご本人へのセルフケアの説明や、担当看護師に注意事項を説明しています。

今回この研究では、誤嚥性肺炎の発症件数などを電子カルテの情報から抽出し、現在の取り組み方法で適切に口腔ケアを行えているかを評価します。

研究期間は病院長許可日から2022年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象となる患者さんのカルテ記録より性別、年齢、カルテ番号、病名 等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：磐田市立総合病院 臨床支援技術科 杉本友香

Tel 0538-38-5000 (代表)